



# 一般部門 消費・安全局長賞

## なよろ食育推進ネットワーク

(北海道名寄市)

### 多様な連携で地域をつなぐ農業体験

作物栽培から食に至る一連の農業体験の機会の提供を、一般公募型（ちびっこワンダーランド畑の学校）と学校支援型に分け、継続して実施しています。さらに農業体験参加者の合同活動報告・意見交換会を毎年1回実施しています。



三世代で苗の植え付け

“医は食に、食は農に、農は土（自然）に学ぶ”を基本に「家族が自然に親しみながら愛と絆を醸成する教育力」と「学校教育における農業の持つ教育力と効果」に期待して、今後も名寄ならではの食農教育を応援していきます。



なよろ食育推進ネットワーク  
会長 宮下 省三

### 多様な関係者との連携

平成18年より、農場、行政、学校給食他、食育関連の団体や個人など多様な関係者をつないで、食に関するシンポジウムや家庭菜園セミナー、食育セミナー、料理教室、食育体験イベントなどを実施。年間50回の体験活動に延べ423人の方に参加していただきました。



雪中貯蔵ジャガイモの掘り出し



漬物づくり

### 教育ファームと地域コミュニティ

平成21年には農林水産省の教育ファーム事業を活用して、農業の重要性を次世代に理解してもらえるよう、取組をさらに推進。食文化の伝承（収穫物を雪の下で保存する知恵、保存食づくり）や農を通じた交流で地域コミュニティの活性化を図っている。